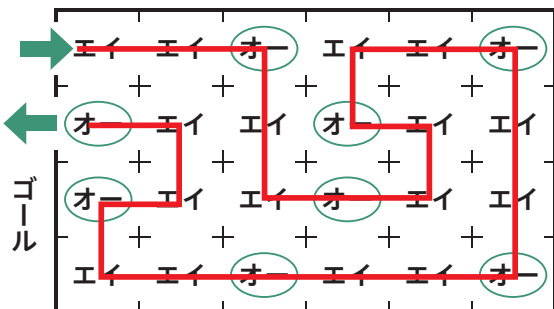


答えは一例です。
問題は23ページにあります。

スタート



ゴール

今回は、推理力アップを期待できる問題を出題しました。少し先の未来を予測することが苦手になると「考える」ことが面倒になり、低活動になります。



くま川鉄道が9月20日に全線運行再開を果たしました。この日を迎えられたのは、国、県、関係者のご尽力と現場で粘り強く頑張られた永江社長はじめ社員の皆さんのおかげです。心から感謝を申し上げます。

当日は、始発からどの列車も全国からのファンや地元の方であふれていました。私も湯前からの帰りの列車では、多くの乗客がいたため、つり革につかまり乗車。沿線では多くの方に手を振っていた

だき、各駅では趣向を凝らしたおもてなしが行われました。たくさんの方が本当に心待ちにしておられたのだな、と感じたとともに、この日を迎えることができ、ホッと一安心しました。皆さま、本当にありがとうございました。

しかし、これからがスタートです。「くま鉄」が未来永劫存続するよう、人吉球磨10市町村で引き続き努力してまいります。今後ぜひ「乗って支えて」いただきますようお願いいたします。

市内では、草刈りや溝掃除など、暮らしやすいまちにするための清掃活動が各地域で行われています。この連載では、自分たちの地域を自分たちできれいに守る取り組みを紹介します。

問 市環境課廃棄物対策係 (☎22-2111 内線2071)

地域のは、地域住民の手で

矢岳町内会

会長：北山加一郎さん

矢岳町内会では、毎年7月末から8月中旬にかけて、市道沿いの草刈りを行っています。午前8時から正午頃まで、町内全世帯の住民が協力して作業に汗を流します。作業範囲は町内を走る市道で、道路の両側を合わせると延べ約10km。草刈りには、景観を美しく保つだけでなく、安全を守るという大切な役割もあります。道幅が狭い場所では、草が茂ると通行しづらくなり、見通しも悪くなるためです。また、観光客に気持ちよく過ごしてもらう「おもてなし」の思いも込められています。矢岳駅やSL展示館の周辺では、草が伸びる時期に合わせ、4月末から5月初め、お盆前、10月頃など、年3～4回清掃しています。この活動は、数十年前から歴代の町内会長と住民によって受け継がれてきた、町内の大切な行事です。



◀草が繁茂し視界が悪くなっている場所を中心に清掃



▶道路にはみ出している樹木なども徹底して除去

災害への防災意識や命を守る方法のお話を紹介します。

問 市防災課防災係 (☎22-2111 内線3241)



地震に対するわが家の安全対策

地震でけがをした人の約30～50%は、家具類の転倒や落下、移動が原因です。けがを防ぎ、避難の邪魔にならないよう、それぞれの家具に合った転倒防止用器具の活用や部屋の家具や物の配置を確認しましょう。

強い揺れを感じたら 基本的な3つの安全対策

- ・姿勢を低く
- ・頭を守る
- ・揺れが収まるまで動かない

※一緒にいる人がいたら安否確認をしてください。



家具類の転倒・落下・移動防止対策のポイント

- ・器具を壁に固定する場合は、間柱や付けかもしなど、強度がある部材に固定する
- ・器具を組み合わせて取り付け、強度をアップする
- ・家電は机や台と固定し、その机や台を壁に固定する
- ・落下防止バーなどを活用し、収納物の飛散を防ぐ
- ・食器棚や窓などのガラスに、ガラス飛散防止フィルムを貼る



家具類の転倒・落下・移動の防止対策をすることで、けがの危険性を大幅に削減することができます。また、地震の揺れが原因で火災が起こらないよう、白熱灯などの照明器具の近くに燃えやすい物を置かないようにしたり、火災が発生してもすぐに消火できるよう手の届く場所に消火器具を設置したりして対策をしましょう。



Let's お手話ベリ

モデル：永田善一さん

簡単

右手の人差し指を立てて顎に軽く当てたあと、左手の手のひらに当てる



難しい

右手の人差し指と親指で頬を軽くつねるようにひねる。「できない」や「無理」も意味する



監修：熊本県手話サークルわかぎ人吉・球磨グループ

問 市福祉課障がい者支援係 (☎22-2111 内線1244)

▶過去の連載はこちら

